

サンクチュアリコート琵琶湖 ベネチアンモダンリゾート

建物と湖が一体となった宮殿の 特注意匠照明をパナソニックが担当

国内外にリゾートホテルやシティホテルなどを展開するリゾートトラスト株式会社が手掛ける会員制ホテルのトップブランド「サンクチュアリコート」の最新施設が、琵琶湖の鴨川河口に近い琵琶湖国定公園内において、2024年10月に開業した。敷地面積は約91,100m²を誇り、湖畔に浮かび上がるその姿は、ベネチアのまち並みや意匠、美意識を現代に昇華させ、広大な水盤と美しい湖が一つになった、水の宮殿と位置付けられている。施設はエントランスとなるロビー棟を経てスパ棟、レストラン棟に至る構成となっており、その延長線上に水盤に浮かぶ形で客室棟（客室：167室）が設けられている。正面エントランスからロビー棟に入ると天井まで届く光の滝シャンデリアが訪れる人を迎え入れる。この照明を含め、各棟には意匠を凝らしたFFE照明[※]（特注意匠照明器具）が約50種類採用されており、その全ての製作監修と提供をパナソニックが担当している。当社は株式会社日建設計のデザインに沿ってFFE照明の製作を監修。照明器具によっては吊り荷重やガラスの質感などの検討も必要なため、中国で14アイテムのモックアップを製作。光の滝シャンデリアは再度、パナソニック門真工場の大暗室で原寸模型による効果を確認するなど、検討を繰り返した。結果として、多数のFFE照明が、非日常の空間を彩ることとなった。



所在地 / 滋賀県高島市安曇川町下小川
 事業主 / リゾートトラスト株式会社
 設計・監理 / 株式会社日建設計
 内装設計 / 株式会社日建設計
 施工 / 株式会社竹中工務店
 照明計画 / 株式会社ヌーサデザイン(内部)
 電気工事 / 株式会社竹中工務店、株式会社きんでん(A工事)
 パナソニックEWエンジニアリング株式会社(C工事)
 開業 / 2024年10月
 規模 / 地下1階・地上3階建(延床面積:約37,600m²)



1.ロビー棟の光の滝シャンデリア(全高6,760mm Φ1,692mm) 2.ロビーラウンジのシャンデリア 3.ロビー棟のエントランスロビーからEVホールを望む 4.ロビー棟のバーのシャンデリア



レストラン棟「Ball Room」の折り上げ天井の切子ペンダント



中国料理「眺遊楼」のシャンデリア



琵琶湖が望めるスパのプラケット



スパ棟EVホールのレセプションのシャンデリア



スパ棟プールラウンジのシャンデリア



ロビー棟を彩るアッパーライト

モックアップによる確認



(左)中国における14アイテムのモックアップ確認のシーン (右)当社門真工場の大暗室における光の滝シャンデリア原寸確認シーン

主な納入設備

- LED特注意匠照明器具 ●スマートアーキ ●テレビ
- LEDスポットライト ●屋外電源コンセント支柱 Dポール

※FFE (Furniture Fixture & Equipment) 照明:内装工事を除く、家具・什器・備品の装飾的な照明器具